

町田市 S.C.「健康・生活アンケート」結果報告（抜粋）

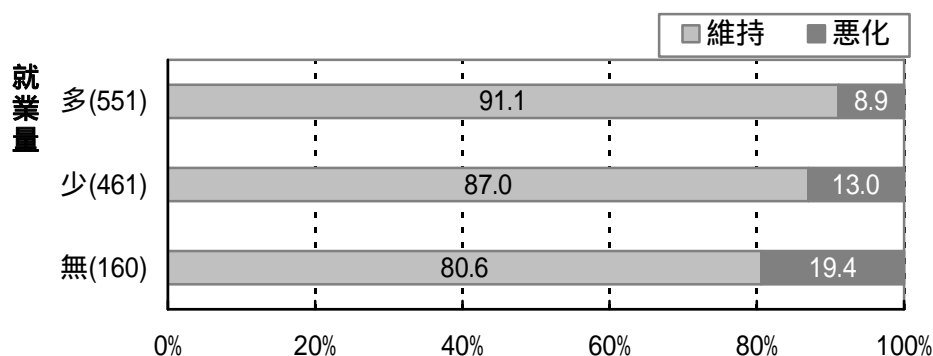
アンケート実施期間：21年1月31日～2月28日

平成 18 年度から継続されています会員対象の「健康・生活アンケート」、第 4 回目の調査結果を抜粋してご報告いたします。ご協力ありがとうございました。

1. 就業量別にみた3年後の健康変化

3年前に介護状態となる危険性があられていなかった会員について、現在の介護状態となる危険性と就業との関係を見ました。その結果、就業している会員の方が就業していない会員に比べて3年前の状態を維持していました。

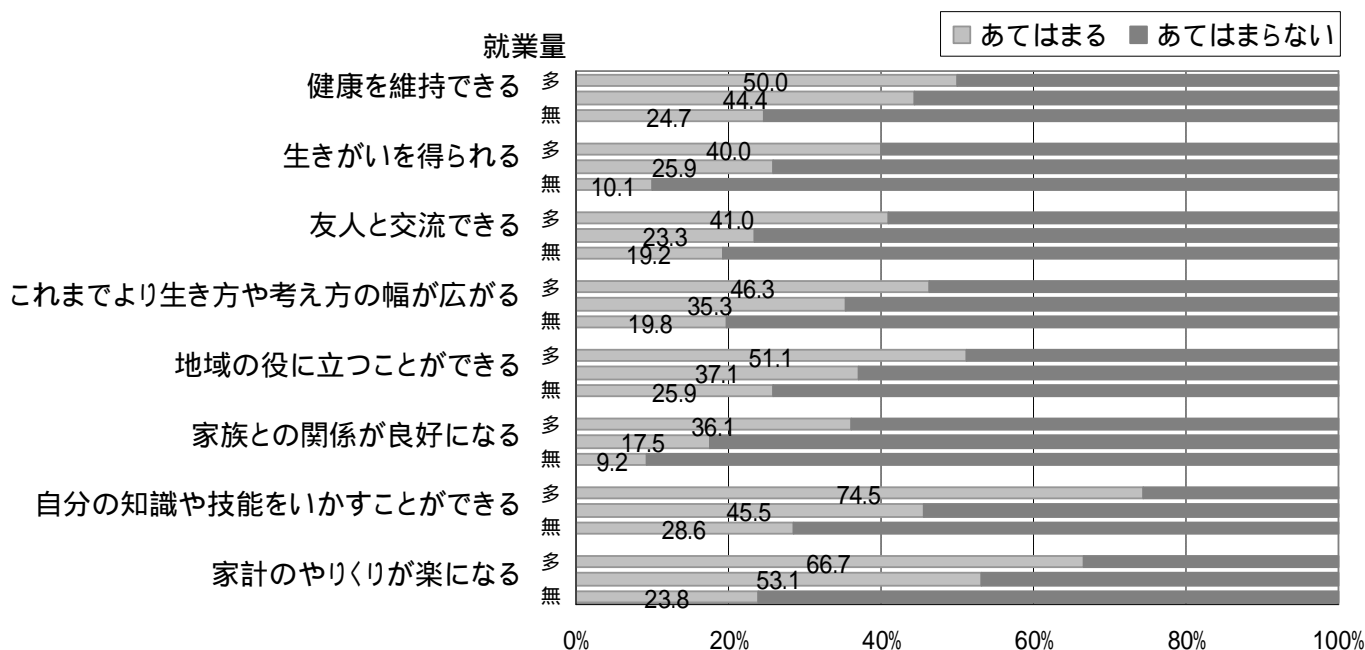
3年前に介護状態となる危険性があられていなかった会員の変化（n=1,172人**）



2. 就業量別にみたセンター会員であることをどう思っているかの変化

センター会員であることを自分自身がどう感じているか8項目についてたずねました。1年前にそれぞれの項目について「あてはまらない」と回答した会員について、現在どう感じているかを1年間の就業量との関係を見ました。その結果、就業している会員の方が、「あてはまる」という回答に変化していました。

1年前に「あてはまらない」と回答した会員の変化（n=219～872人**）



アンケート結果の積み重ねから、会員の健康状態やセンターとしてどのように捉えられているかについて、就業との関係から探ることができてきています。今後もアンケートを継続していくことで、就業やその他のセンター活動が健康の維持に与える効果を明らかにしていきたいと思います。（分析協力：ダイヤ高齢社会研究財団）

調査結果の詳細は事務局にあります。